

## 2 新型コロナウイルス感染症について

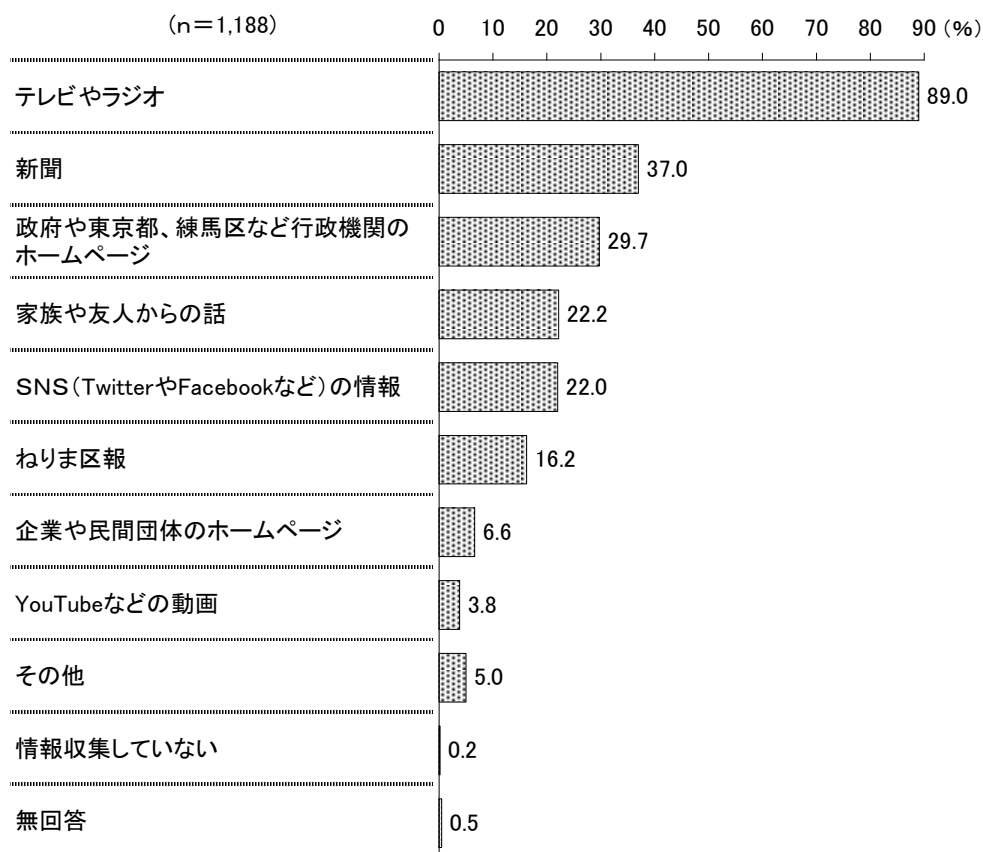
### (1) 新型コロナウイルス感染症に関する情報の入手経路

◇「テレビやラジオ」が約9割

問23 あなたは、新型コロナウイルス感染症に関する情報を何から入手していますか。

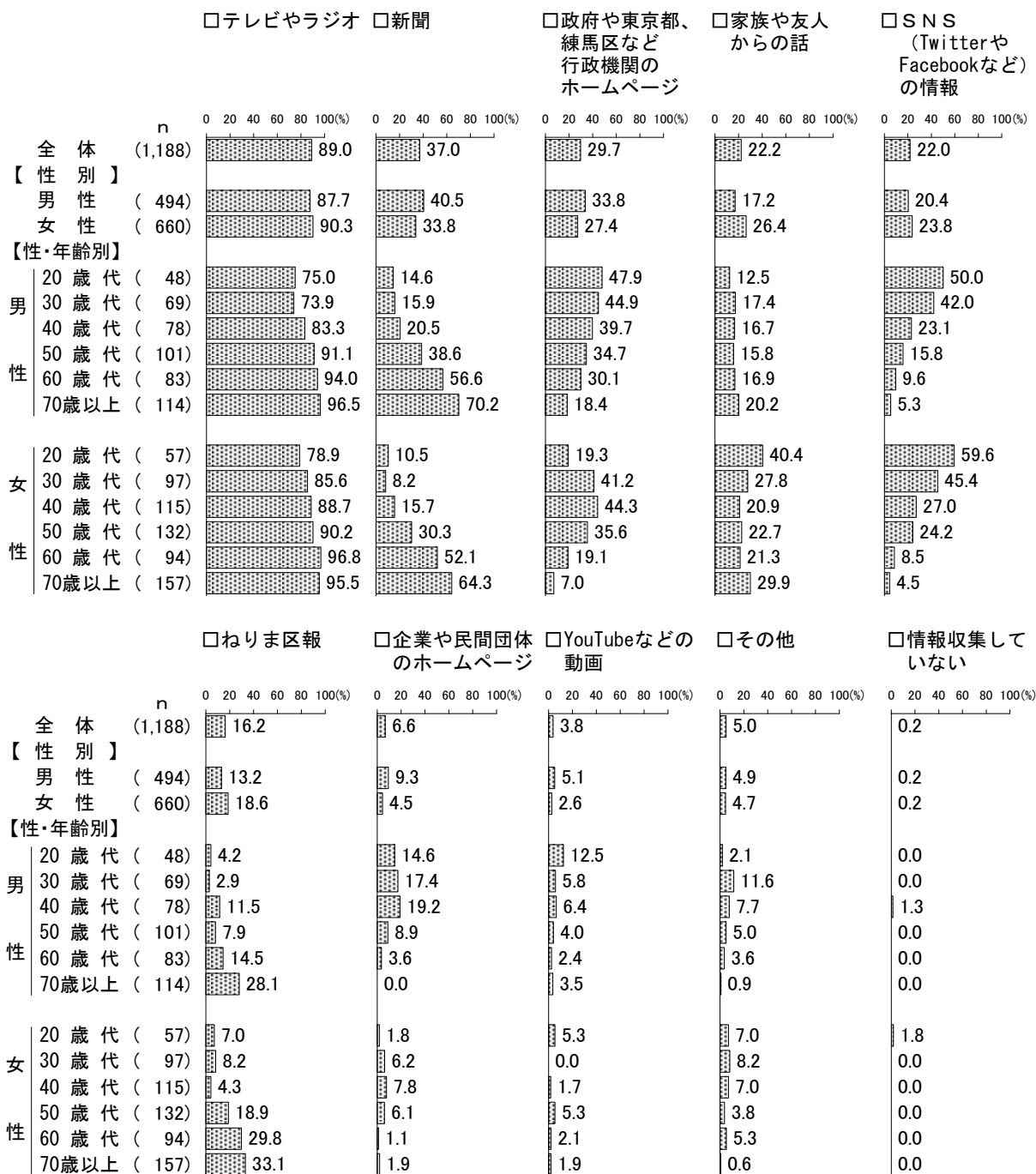
(○は3つまで)

図2-1-1 新型コロナウイルス感染症に関する情報の入手経路



新型コロナウイルス感染症に関する情報の入手経路を聞いたところ、「テレビやラジオ」(89.0%)が約9割で最も多く、次いで「新聞」(37.0%)、「政府や東京都、練馬区など行政機関のホームページ」(29.7%)、「家族や友人からの話」(22.2%)などの順となっている。(図2-1-1)

図2-1-2 新型コロナウイルス感染症に関する情報の入手経路—性別、性・年齢別



性別にみると、女性の方が男性より「家族や友人からの話」で9.2ポイント、「ねりま区報」で5.4ポイント、それぞれ高くなっている。一方、男性の方が女性より「新聞」で6.7ポイント、「政府や東京都、練馬区など行政機関のホームページ」で6.4ポイント、それぞれ高くなっている。

性・年齢別にみると、「テレビやラジオ」は男女ともに50歳以上の年代で9割台と多くなっている。「新聞」は男女ともにおおむね年代が上がるほど割合が高くなっており、男性70歳以上で7割、女性70歳以上で6割半ばとなっている。「SNS (TwitterやFacebookなど) の情報」は年代が下がるほど割合が高くなっており、男女ともに20歳代で5割台となっている。(図2-1-2)

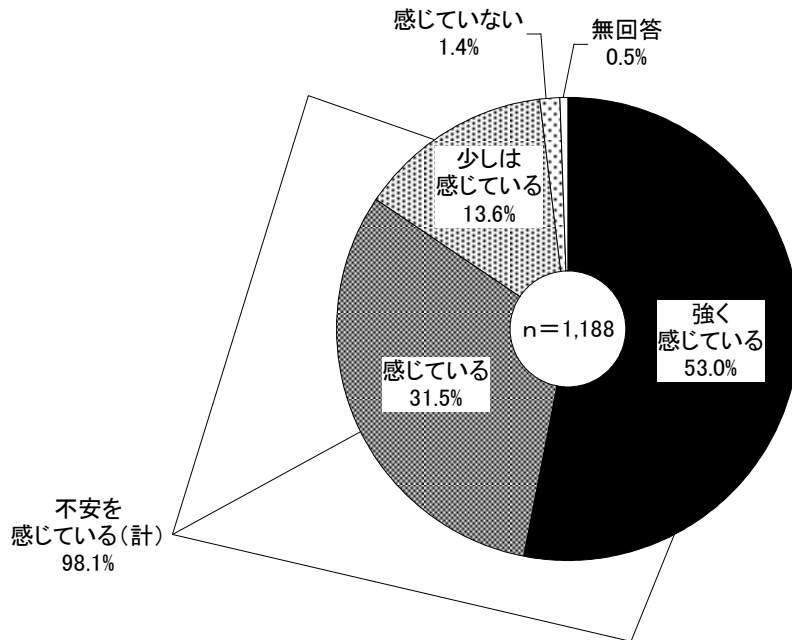
## (2) 新型コロナウイルス感染症に対して不安を感じる程度

◇『不安を感じている』が10割近く

問24 あなたは、新型コロナウイルス感染症に対してどの程度不安を感じていますか。

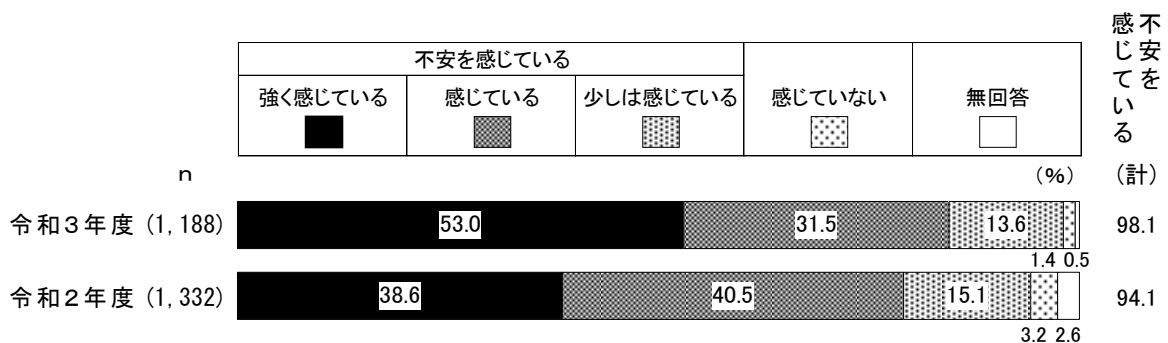
(○は1つ)

図2-2-1 新型コロナウイルス感染症に対して不安を感じる程度



新型コロナウイルス感染症に対してどの程度不安を感じているか聞いたところ、「強く感じている」(53.0%)、「感じている」(31.5%)、「少しは感じている」(13.6%)の3つを合わせた『不安を感じている』(98.1%)が10割近くとなっている。一方、「感じていない」(1.4%)はわずかとなっている。(図2-2-1)

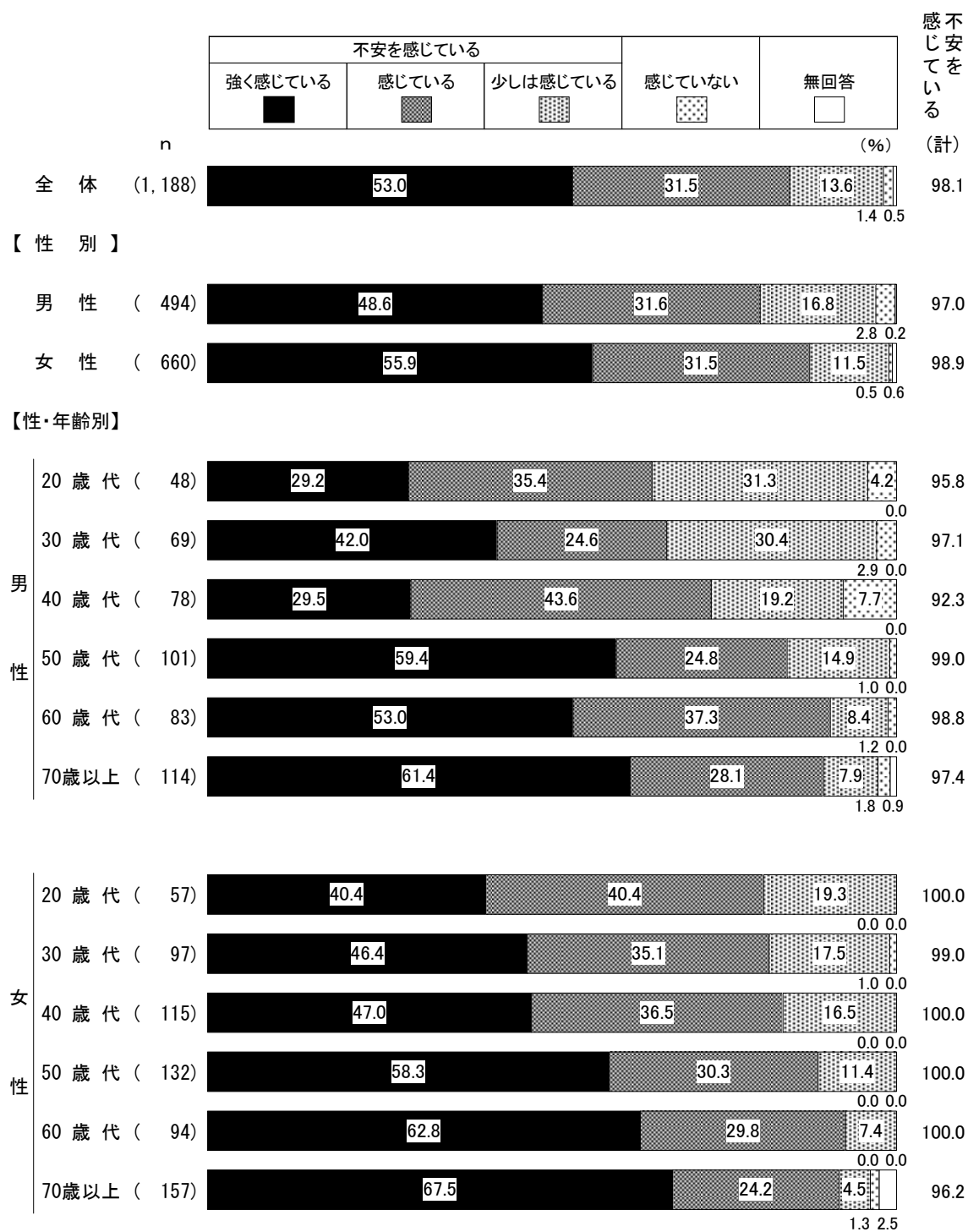
図2-2-2 新型コロナウイルス感染症に対して不安を感じる程度—過年度比較



過去の調査と比較すると、「強く感じている」は前回調査(令和2年度)より14.4ポイント増加している。『不安を感じている』は前回調査(令和2年度)より4.0ポイント増加している。

(図2-2-2)

図2-2-3 新型コロナウイルス感染症に対して不安を感じる程度－性別、性・年齢別



性別にみると、「強く感じている」は女性の方が男性より7.3ポイント高くなっている。

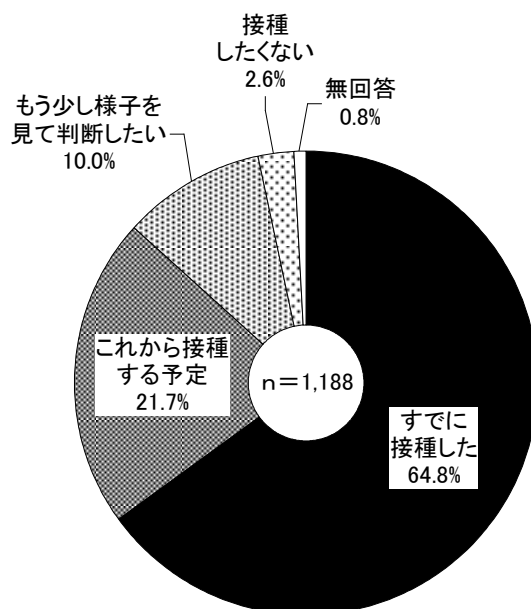
性・年齢別にみると、「強く感じている」は女性70歳以上で7割近くと多くなっている。『不安を感じている』はすべての年代で9割以上となっている。(図2-2-3)

### (3) 新型コロナウイルスワクチンの接種状況・今後の接種意向

◇「すでに接種した」が6割半ば

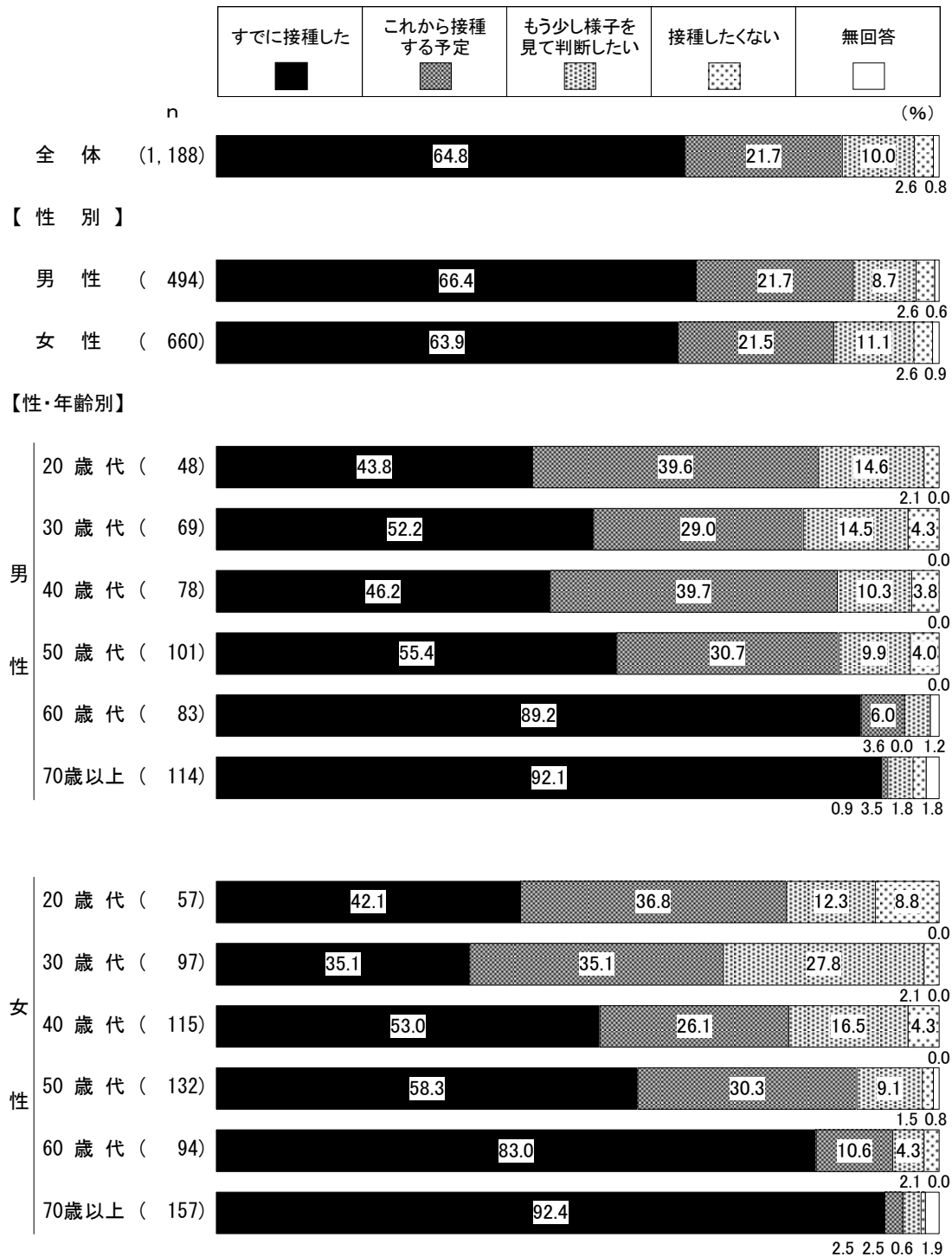
問25 新型コロナウイルス感染症のワクチンについて、あなたの接種状況または今後の接種の意向として最もあてはまるものをお選びください。(○は1つ)

図2-3-1 新型コロナウイルスワクチンの接種状況・今後の接種意向



新型コロナウイルスワクチンの接種状況または今後の接種の意向を聞いたところ、「すでに接種した」(64.8%)が6割半ばで多くなっている。「これから接種する予定」(21.7%)が2割を超え、「もう少し様子を見て判断したい」(10.0%)は1割、「接種したくない」(2.6%)はわずかとなっている。(図2-3-1)

図2-3-2 新型コロナウイルスワクチンの接種状況・今後の接種意向－性別、性・年齢別



性別にみると、「すでに接種した」は男女ともに6割台となっている。

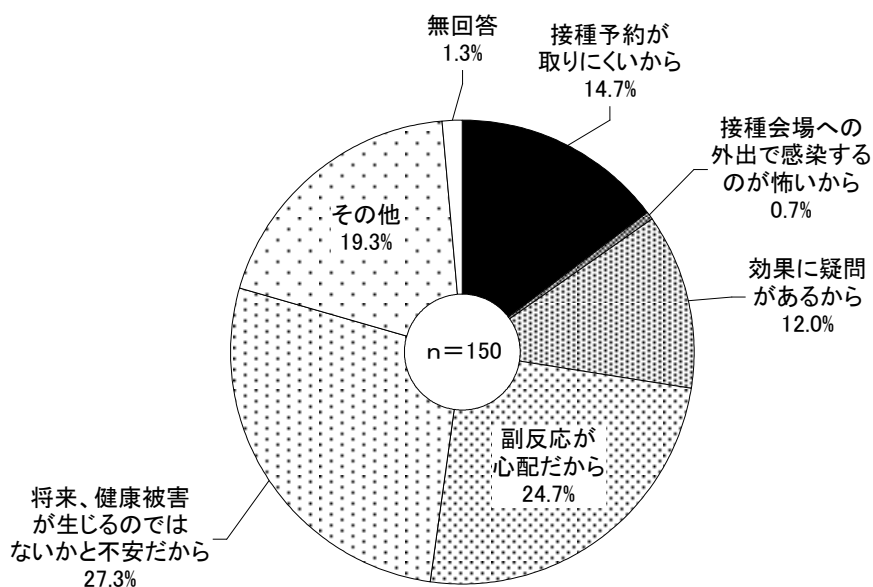
性・年齢別にみると、「すでに接種した」は男女ともにおおむね年代が上がるほど割合が高くなっており、男女ともに70歳以上で9割を超えている。「これから接種する予定」は男性20歳代と男性40歳代で4割と多くなっている。「もう少し様子を見て判断したい」は女性30歳代で3割近くと多くなっている。(図2-3-2)

### (3-1) 新型コロナウイルスワクチンを接種したいと思わない理由

◇「将来、健康被害が生じるのではないかと不安だから」が3割近く

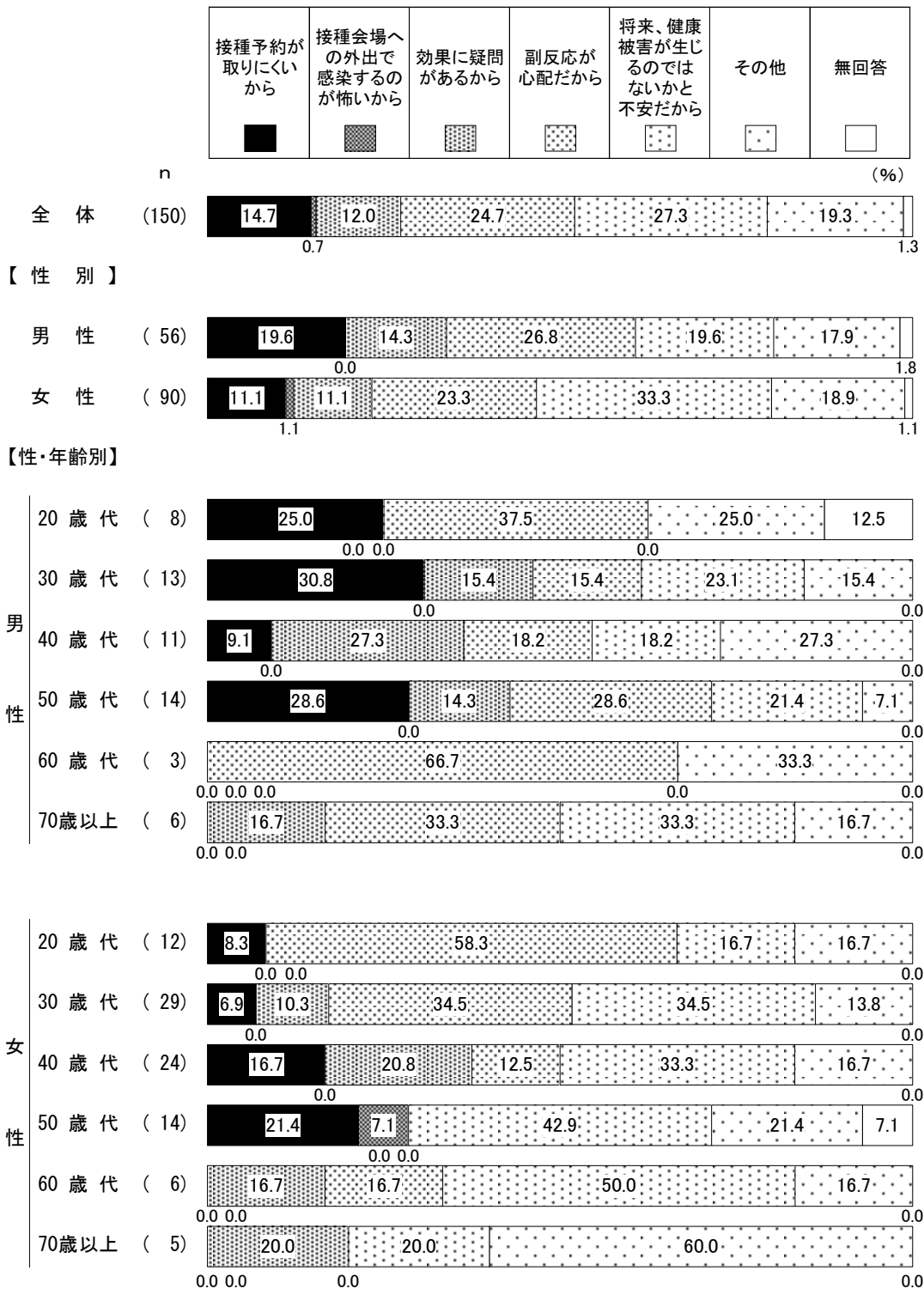
【問25で「もう少し様子を見て判断したい」または「接種したくない」と答えた方へ】  
問25-1 新型コロナウイルスワクチンを接種したいと思わない主な理由は何ですか。  
(○は1つ)

図2-3-3 新型コロナウイルスワクチンを接種したいと思わない理由



新型コロナウイルスワクチンの接種について「もう少し様子を見て判断したい」または「接種したくない」と答えた方(150人)に、接種したいと思わない理由を聞いたところ、「将来、健康被害が生じるのではないかと不安だから」(27.3%)が3割近くで最も多く、次いで「副反応が心配だから」(24.7%)、「接種予約が取りにくいから」(14.7%)、「効果に疑問があるから」(12.0%)などの順となっている。(図2-3-3)

図2-3-4 新型コロナウイルスワクチンを接種したいと思わない理由—性別、性・年齢別



性別にみると、「将来、健康被害が生じるのではないかと不安だから」は女性の方が男性より13.7ポイント高くなっている。一方、「接種予約が取りにくいから」は男性の方が女性より8.5ポイント高くなっている。

性・年齢別は基数が少ないため参考に図示する。(図2-3-4)



(3-2) 新型コロナウイルスワクチン接種について疑問や不安を抱くようになった要因

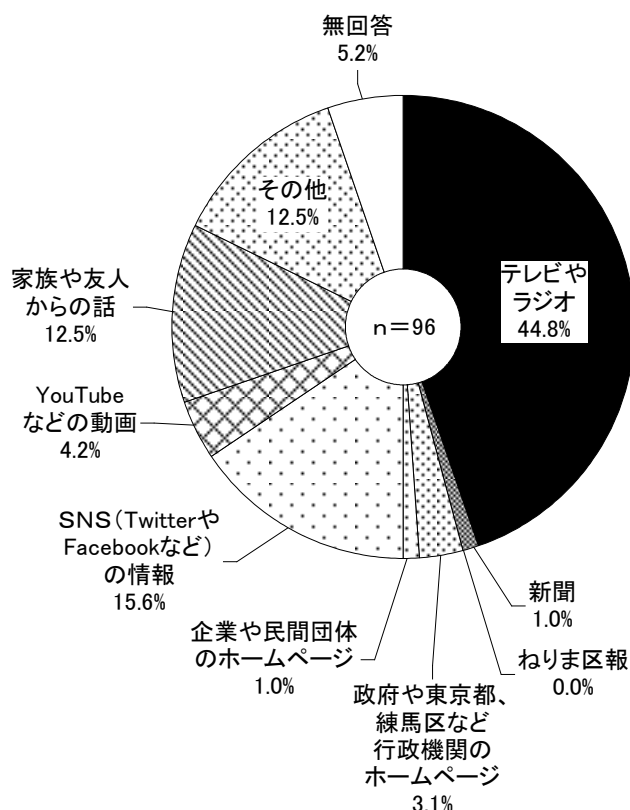
◇「テレビやラジオ」が4割半ば

【問25-1で「効果に疑問があるから」、「副反応が心配だから」、「将来、健康被害が生じるのではないかと不安だから」と答えた方へ】

問25-2 あなたは、どのような情報に接して、疑問や不安を抱くようになりましたか。

最も影響を与えたものをお選びください。(○は1つ)

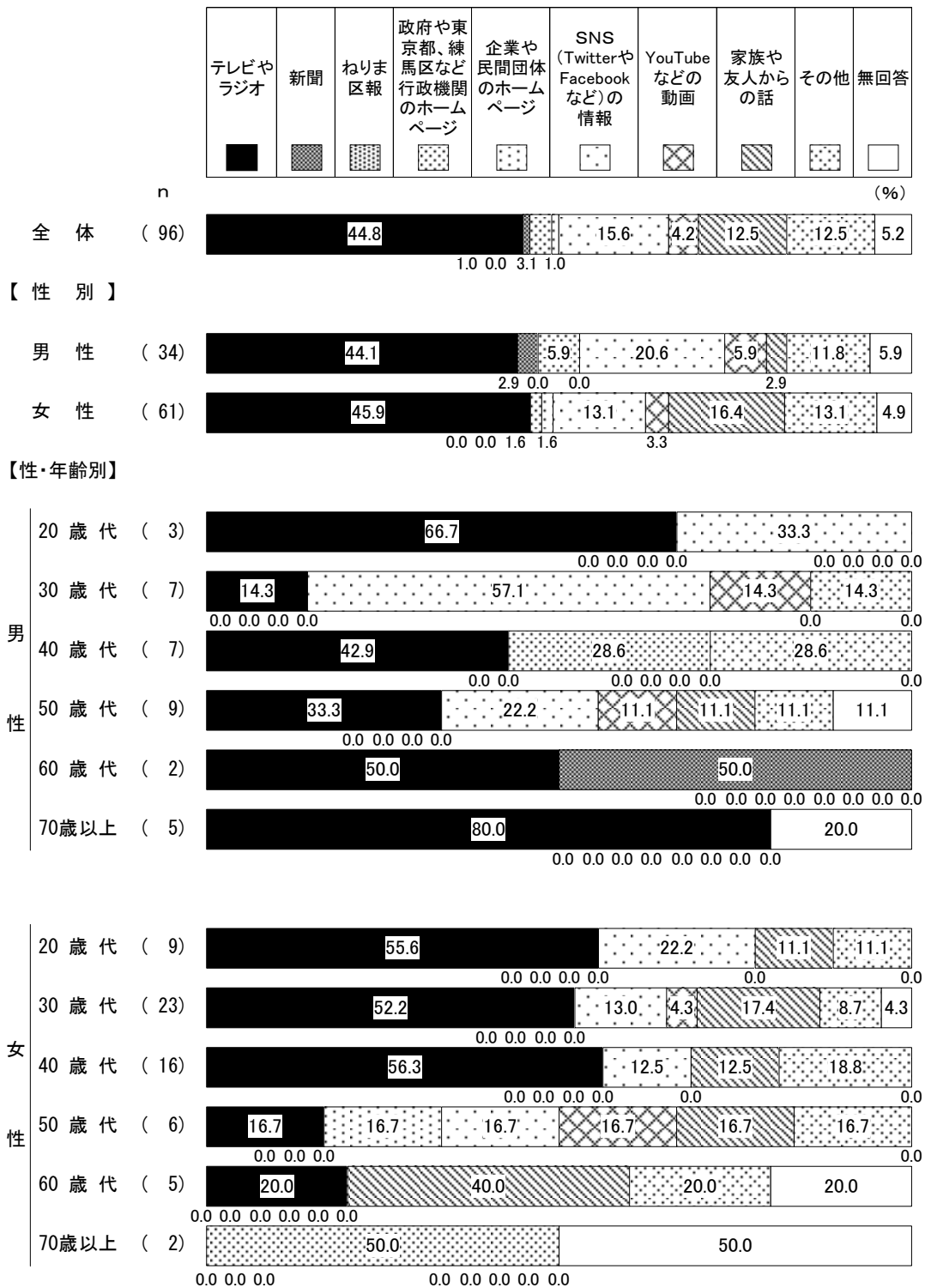
図2-3-5 新型コロナウイルスワクチン接種について疑問や不安を抱くようになった要因



新型コロナウイルスワクチンの接種について「効果に疑問があるから」、「副反応が心配だから」、「将来、健康被害が生じるのではないかと不安だから」と答えた方(96人)に、どのような情報に接して、疑問や不安を抱くようになったか聞いたところ、「テレビやラジオ」(44.8%)が4割半ばで最も多く、次いで「SNS (TwitterやFacebookなど)の情報」(15.6%)、「家族や友人からの話」(12.5%)などの順となっている。(図2-3-5)

図2-3-6 新型コロナウイルスワクチン接種について疑問や不安を抱くようになった要因

—性別、性・年齢別



性別にみると、「家族や友人からの話」は女性の方が男性より13.5ポイント高くなっている。一方、「SNS (TwitterやFacebookなど) の情報」は男性の方が女性より7.5ポイント高くなっている。

性・年齢別は基数が少ないため参考に図示する。(図2-3-6)

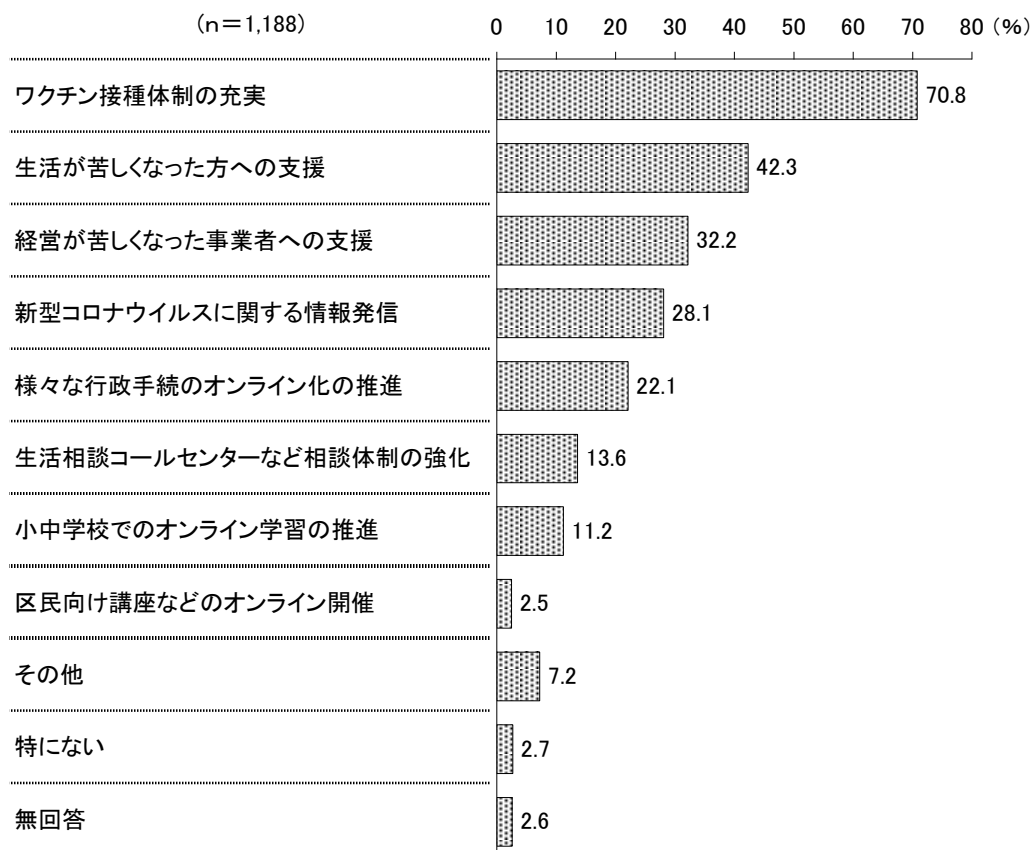
#### (4) 新型コロナウイルス感染症に関連して区に望む取り組み

◇「ワクチン接種体制の充実」が約7割

問26 新型コロナウイルス感染症に関連して、あなたが区に望む取り組みは何ですか。

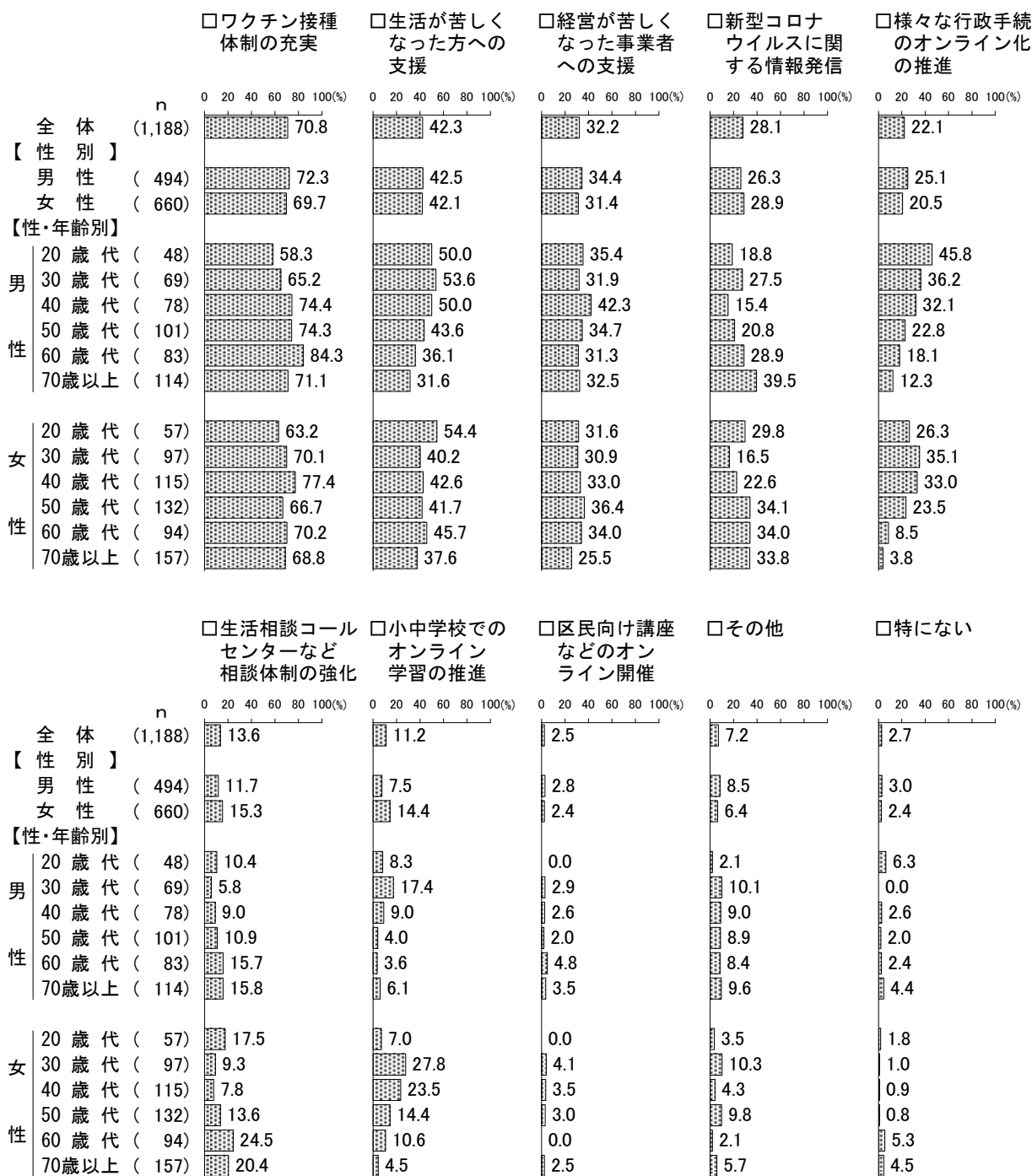
(○は3つまで)

図2-4-1 新型コロナウイルス感染症に関連して区に望む取り組み



新型コロナウイルス感染症に関連して区に望む取り組みを聞いたところ、「ワクチン接種体制の充実」(70.8%)が約7割で最も多く、次いで「生活が苦しくなった方への支援」(42.3%)、「経営が苦しくなった事業者への支援」(32.2%)、「新型コロナウイルスに関する情報発信」(28.1%)、「様々な行政手続のオンライン化の推進」(22.1%)などの順となっている。(図2-4-1)

図2-4-2 新型コロナウイルス感染症に関連して区に望む取り組み—性別、性・年齢別



性別にみると、女性の方が男性より「小中学校でのオンライン学習の推進」で6.9ポイント、「生活相談コールセンターなど相談体制の強化」で3.6ポイント、それぞれ高くなっている。一方、男性の方が女性より「様々な行政手続のオンライン化の推進」で4.6ポイント、「経営が苦しくなった事業者への支援」で3.0ポイント、それぞれ高くなっている。

性・年齢別にみると、「ワクチン接種体制の充実」は男性60歳代で8割半ばと多くなっている。「生活が苦しくなった方への支援」は女性20歳代で5割半ばと多くなっている。「様々な行政手続のオンライン化の推進」は男性20歳代で4割半ばと多くなっている。(図2-4-2)